

1 実施概要

対象者	平成30年度係長級昇任者、平成30年度主任昇任者、採用3年目職員 計 146 人 ※長期休業・休職中の職員は対象外とした。
実施期間	平成30年11月12日(月)～11月30日(金)
調査方法	電子(グループウェアのアンケート機能)、紙(交換便)
回答者数	計 138 人
まとめ	<p>●目黒区のイメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【現在のイメージ】は、「治安が良いまち」が最も多く、「便利なまち」「にぎわいがあるまち」「緑などの自然が多いまち」と続く。 ・【将来に期待する都市像】は、「子育てしやすいまち」が最も多く、「治安が良いまち」「健康に暮らせるまち」と続く。 <p>●基本構想・基本計画・実施計画の認知度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知度は、係長級昇任者が最も高く、主任昇任者、採用3年目職員と続く。 <p>●重点プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点プロジェクトの推進に取り組んでいる割合は、係長級昇任者が最も高く、主任昇任者、採用3年目職員と続く。 <p>●基本構想・基本計画・実施計画の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活用場面は、「昇任選考試験や面談など必要を感じたとき」「区民等に区の取組や区政運営について説明する必要があるとき」が多い。 ・選択肢以外の活用場面として、「研修のグループワークでテーマを決める際」「知っておきたいと感じたとき」「日々の業務で常時念頭に置いている」「自分たちの仕事を改めて見直したり、意見を上げるとき」「館運営や事業を行うとき」などがあつた。 ・基本計画については、「業務の方向性の指針とはしているが活用まではしていない」の回答もあつた。 <p>●『企画通信』の認知度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係長級昇任者＞主任昇任者＞採用3年目職員の順に読んでいる割合が高い。 ・庁外職場では存在そのものを知らない職員の割合が高い。
考察	<ul style="list-style-type: none"> ・長期計画を活用する場面は、主に、調査対象者が自分の業務や職務上の役割を上司や区民に対して説明する必要が生じたときであると推測される。 ・採用3年目職員、主任昇任者、係長級昇任者と職務経験を重ねる度に、研修受講、昇任・面談の機会を経て長期計画との接点を持つと思われる。 ・業務において重点プロジェクトの推進に取り組んでいる意識も、職層が上がるにつれて高くなっている。 ・長期計画改定への職員参加を促すため、『企画通信』の認知度を高めるとともに、個人でPCを利用しない庁外職場の職員にも情報共有を図ることが必要となる。

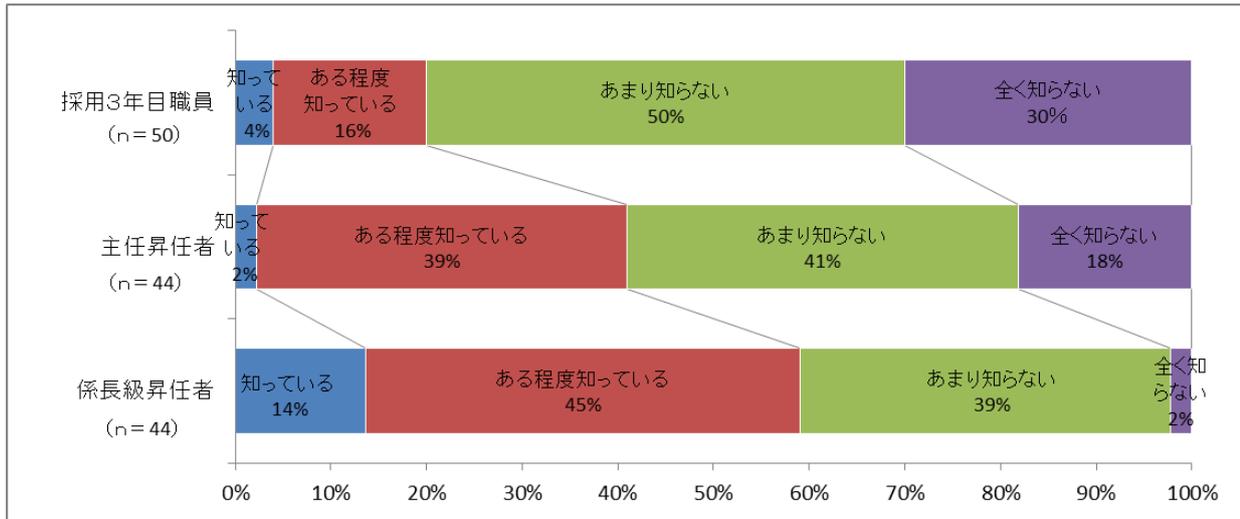
2 集計結果

Q1 あなたにとって、現在の目黒区のイメージに最も近い都市像を選んでください。（3つまで選択）

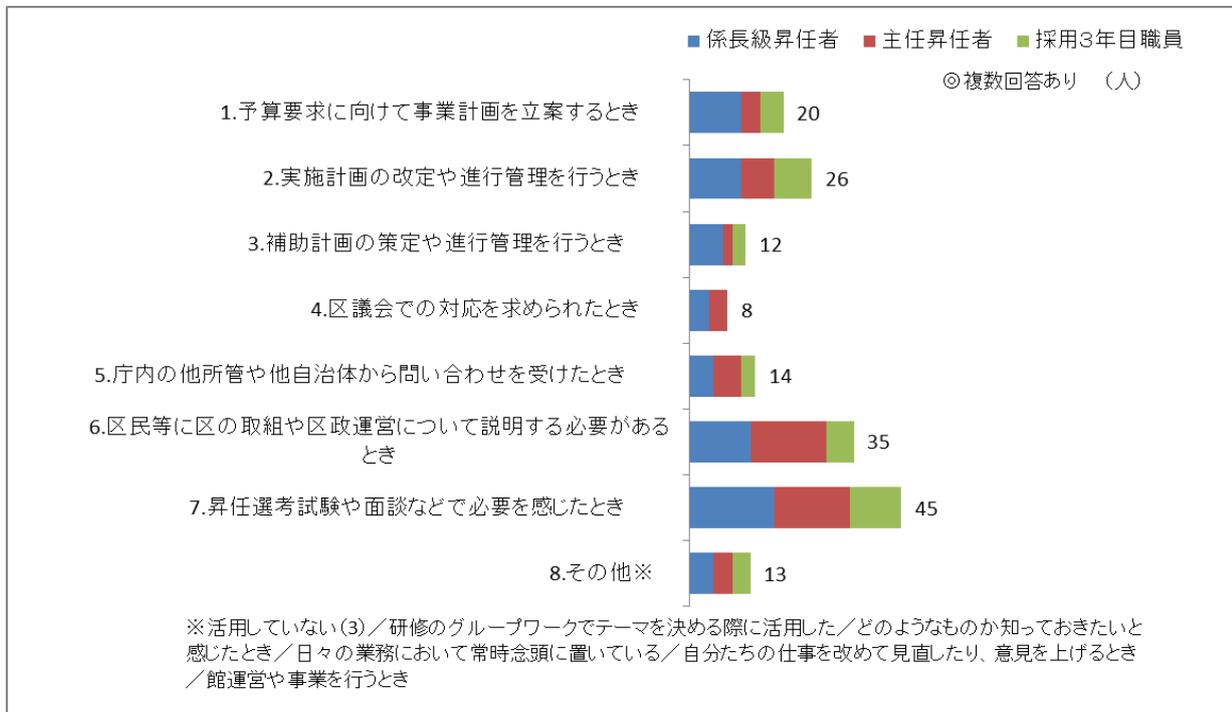
Q2 あなたは、将来の目黒区について、どのようなまちになってほしいとお考えですか。あなたの期待するイメージに最も近い都市像を選んでください。（3つまで選択）



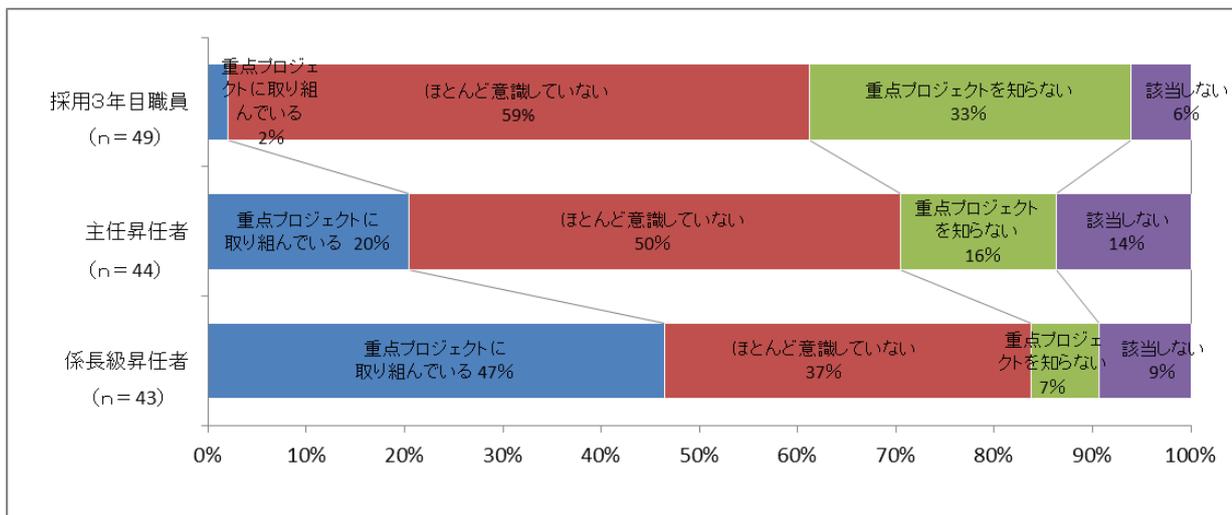
Q3 あなたは、基本構想の内容を知っていますか。(1つ選択)



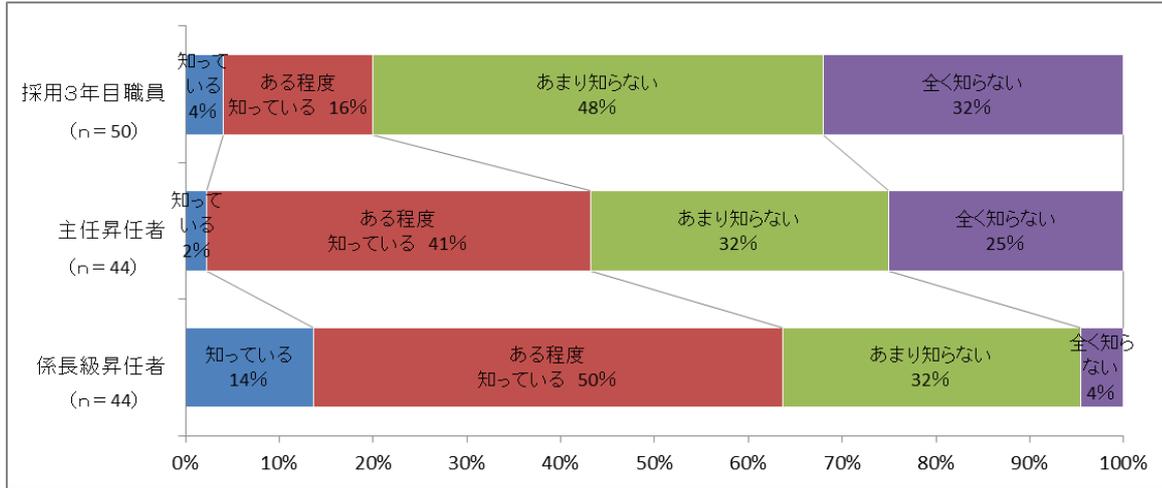
Q4 (Q3 で「1」～「3」と回答した方にお聞きします)あなたは、基本構想をどのようなときに活用していますか。(当てはまるものすべてを選択)



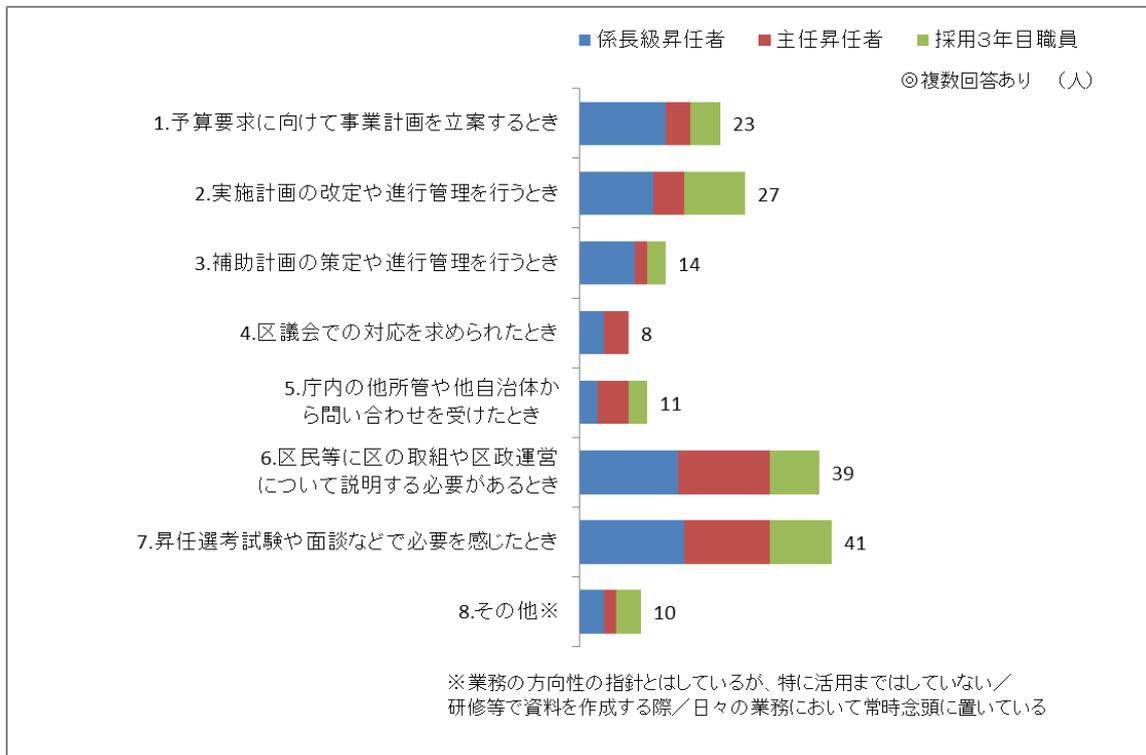
Q5 あなたは、基本計画に定められた6つの「重点プロジェクト」をどの程度知っていますか。(1つ選択)



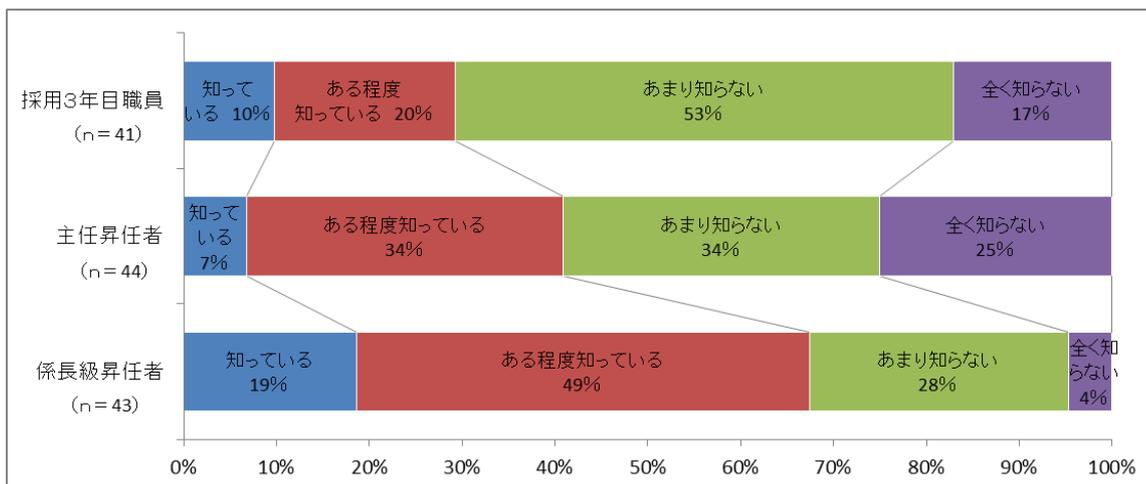
Q6 あなたは、基本計画の内容を知っていますか。(1つ選択)



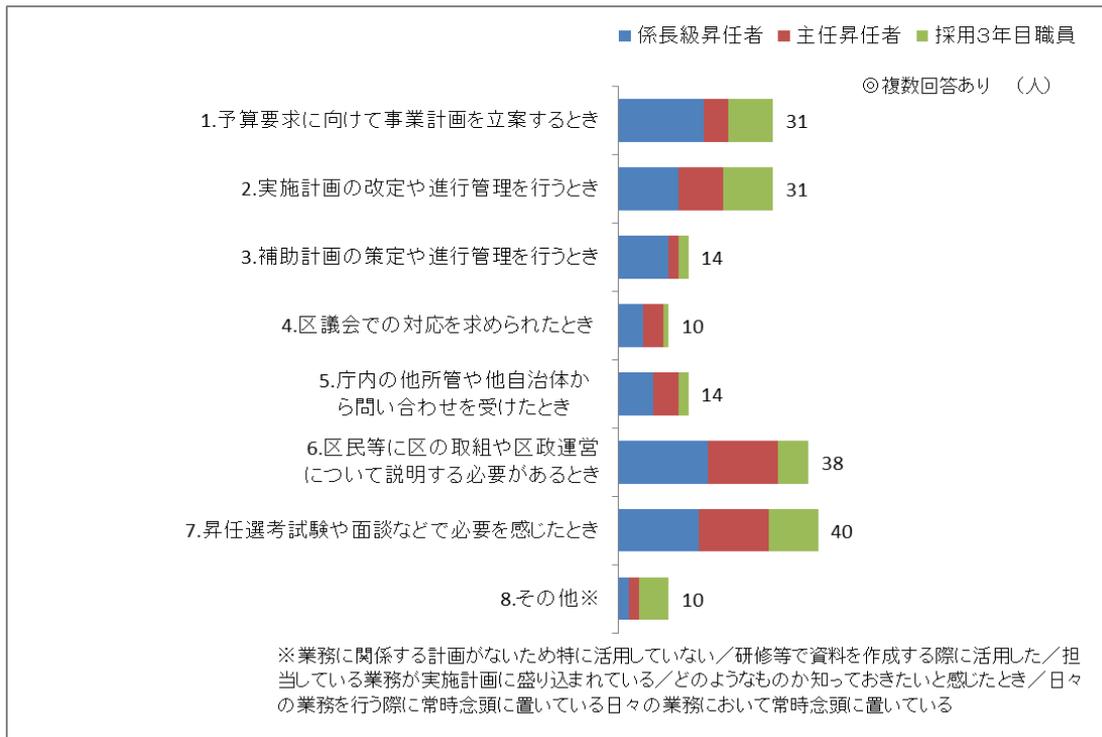
Q7 (Q6で「1」～「3」と回答した方にお聞きします)あなたは、基本計画をどのようなときに活用していますか。(当てはまるものすべてを選択)



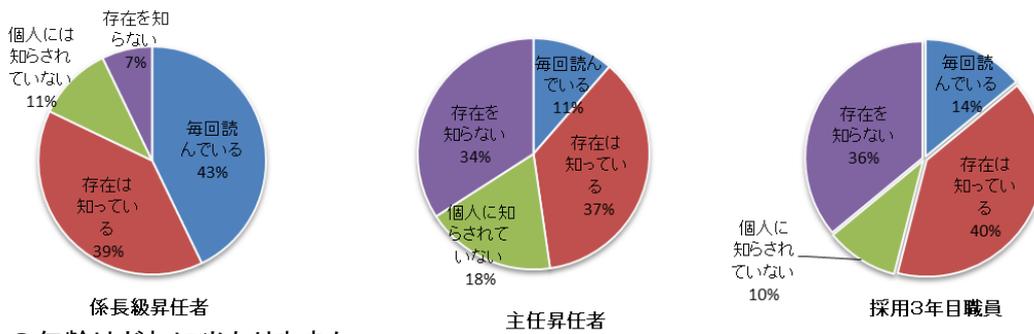
Q8 あなたは、実施計画の内容を知っていますか。(1つ選択)



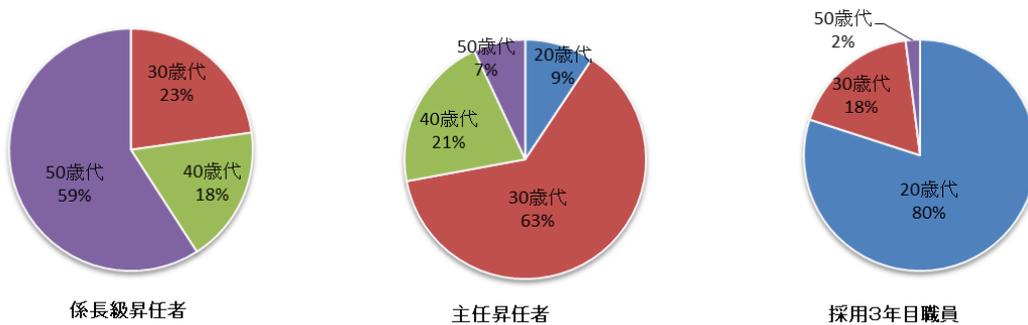
Q9 (Q8 で「1」～「3」と回答した方にお聞きします)あなたは、実施計画をどのようなときに活用していますか。
(当てはまるものすべてを選択)



Q10 あなたは、グループウェアのメールで係コードに送信している『企画通信』をどの程度知っていますか。
(1つ選択)



Q11 あなたの年齢はどれに当たりますか。



Q12 あなたの職種はどれに当たりますか。

